

計画のポイント

風力や太陽光、中小水力など全国随一の再エネポテンシャルを最大限活かしたGX関連産業の集積を図るため、GX産業の推進に係る「ものづくり」「デジタル」「エネルギー」関連分野における地域経済牽引事業を創出・支援していくことで、道内経済の活性化を図る。

促進区域(167市町村 / 93.3%)

北海道札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、当別町、新篠津村、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、幌延町、美幌町、津別町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町、豊浦町、壮瞥町、白老町、厚真町、洞爺湖町、安平町、むかわ町、日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、陸別町、浦幌町、釧路町、厚岸町、浜中町、弟子屈町、鶴居村、白糠町、別海町、中標津町、標津町(35市120町12村) ※下線は重点促進区域設定

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均47百万円の付加価値額を生み出す地域経済牽引事業を40件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.39倍の波及効果を与え、促進区域で約**2,613百万円**(47百万円 $\times$ 1.39 $\times$ 8件 $\times$ 5年間)の付加価値額を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1:地域の特性を活用すること(①～③のいずれか)】

<地域特性> 全国随一の再エネポテンシャル(風力1位、太陽光1位、中小水力1位、地熱2位)

<活用戦略> 地域特性を最大限活用した北海道全域におけるGX関連産業の集積

- ①北海道のGX産業の推進に係るものづくり関連分野
- ②北海道のGX産業の推進に係るデジタル関連分野
- ③北海道のGX産業の推進に係るエネルギー関連分野

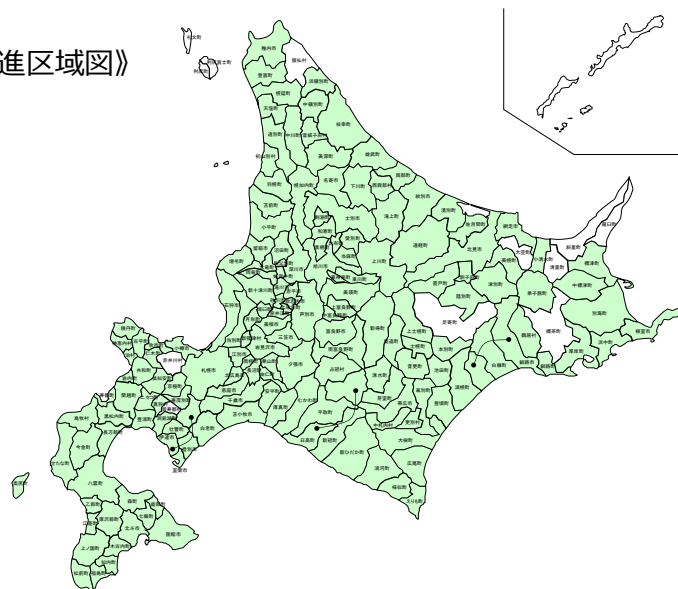
【要件2:高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分:4,611万円超

【要件3:いずれかの経済的効果が見込まれること】

①売上:8%以上増加 ②雇用者数:1人以上増加

《促進区域図》



制度・事業環境の整備

- ・地方税の課税免除や補助金、助成金等の優遇措置
- ・オープンデータの公開
- ・相談窓口の設置 等

計画期間

計画同意の日から令和11年度末日まで

地域経済牽引支援機関

地方独立行政法人北海道立総合研究機構、国立大学法人北海道大学、北海道経済連合会、一般社団法人北海道商工会議所連合会、株式会社北海道銀行、株式会社北洋銀行、道内信用金庫